

平成30年度 政策づくり塾 第2回活動報告

第2回政策づくり塾(5月31日)は、アイスブレイクとして「この1か月で一番印象的な出来事」をテーマに塾生の1分間トークで始めました。また、塾生の「プロフィール集」が配布され、個性あふれる内容から各人の人柄や思いを感じ取ることができました。

ディスカッションでは活発な議論が交わされ、今後の活動を進めていく上での足固めとなりました。

講義「舞鶴市の現状と地方創生の取組」

舞鶴市移住・定住促進課 小西課長から、市の現状や舞鶴版地方創生の取組についての講義を受けました。

【講義内容(要旨)】

1. 舞鶴市の人口推移

- ◆人口減少に加え、少子高齢化により人口構成の「質」が大きく変化している。
- ◆自衛隊・海上保安庁・舞鶴高専など、舞鶴特有の機関があり、比較的若年男性は多いが若年女性は少ない。
- ◆舞鶴市の合計特殊出生率は1.86と、全国的に見てかなり高い。(国は1.39)

2. 舞鶴版地方創生の取組

「舞鶴市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を基礎として、
「交流人口300万人・経済人口10万人」都市・舞鶴の実現へ！

- ◆「選択と集中」 地域の特性を生かしたインフラ整備
- ◆「将来を担う世代へ」 地元への愛着・誇りを育む教育拡充
- ◆「安心のまちづくり」 医療の充実・子育て支援
- ◆「ふるさとの活性化」地域との連携による移住・定住の促進 など



▲舞鶴市の展望について朗々と語る小西課長



▲真剣に聴講する塾生たち

3. 「地方創生」とは何か(政策づくりのポイント)

- ◆「利便性」＝「幸福」か。
- ◆「心豊かに暮らす」には何が必要か。
- ◆地域貢献のため私たちに「何ができる」か。

「舞鶴市の課題と舞鶴市が盛り上がる取組」をテーマに、ディスカッションを行いました。

日々感じている舞鶴の課題について熱い議論ができ、各塾生の興味や感じ方を知ることができました。また、今後の公共活動への意識付けができたのではないかと思います。

グループディスカッション

【ディスカッションで出た課題と取組】

- クルーズ船によるインバウンド需要をみすみす逃している！？
 - 来航者を市内にキープするには……
 - ・船内にてパンフレット等で舞鶴の魅力を伝える
 - ・舞鶴市内を周遊するバスを運行
 - ・レンタサイクルの活用により、行動範囲を限定する etc
- 「待たなし」の人口減少！
 - 地域の活力のカギは高齢者の活躍にあり！
 - ・相撲など高齢者の好むイベントによる外出サポート
→交流を通してコミュニティ形成、地域おこしの主役へ
 - ・舞鶴の魅力に関連した高齢者就労の拡充 etc



▲政策づくり塾ならではの活発な意見交換



▲議論の成果を報告し、新たな「気付き」を共有